



# 看護みやぎ

No. 171  
2025.11.1



定禅寺通り 秋



公益社団法人 宮城県看護協会

会員数：12,332名（令和7年10月9日現在）



# 看護小規模多機能施設

あれこれ

通称 **かんたき**

皆さんは、「かんたき」を御存じですか？ 聞いたことはあるけど、詳しくはわからない、という方が多いのではないのでしょうか？ それは、私たち広報委員も同じです。そこで、今回は、「セントケア仙台中野 看護小規模多機能」の看護師 池田有紀さんに、お話を聞いてみました。

とてもたくさん、丁寧にお話いただきましたが、紙面の関係もあり、ぎゅっと詰めてお届けさせていただきます。

## 1 セントケア仙台中野の特徴を教えてください

2017年に開設されました。看護師4名・介護職11名など計21名体制で、夜勤は介護士1名、看護師はオンコール体制です。医療依存度の高い方も受け入れています。休暇制度や研修、資格取得支援など福利厚生も整い、安心して働ける環境です。

## 2 サービス内容を教えてください

要介護1～5までの方を対象に通所、訪問看護、リハビリ、レクリエーション、訪問介護、宿泊のサービスを提供しています。（定員29名、夜は8名宿泊可。介護保険申請中でも要介護認定されると思われる方は暫定でサービス利用を開始することができます。）

## 3 どのような方が利用されていますか？

昨年度は要介護3の方が多く利用されていました。8割以上が老々介護のご家庭です。薬剤管理や褥瘡処置、腹膜透析などの医療処置の自己管理が難しくなってきた方など様々です。また、自宅での看取りを希望されるケースもあります。オープンから8年目ですが、開所当初からいる方も3名います。病院から退院して自宅に戻れない方が利用することが多いです。

## 4 看多機の看護師の役割を教えてください

大きな違いは、病院は治療が目的で、在宅では生活が目的となる事です。病院では、患者さんは治療のために我慢する事が多いと感じていました。在宅では、ご本人やご家族が往診医と相談し、病気と付き合いながら自分らしく過ごせるようにお手伝いをしています。

## 5 看多機で働くために必要な経験や資格はありますか？

特に必要な資格や経験年数の条件はありませんが、褥瘡などの創傷処置やインスリン、経管栄養などの経験があった方が良いかと思います。一人で訪問をするため判断力も必要です。私の場合は在宅の仕事に興味があり在宅看護指導士の資格を取りました。

## 6 看多機で働きたいと思ったきっかけを教えてください

きっかけは、働き方を変えたかったからです。在宅生活を支えるには多職種の連携によってリハビリや入浴、医療対応など幅広いサービスを協力して提供しています。日常の中で一人ひとりの望みを取り入れ、やりたいことを我慢せずに叶えるお手伝いができることに魅力を感じています。

## 7 | 看護師の1日の業務内容を教えてください

7時から来所者の受け入れを開始します。通所の場合は18時に来所者が帰宅するまでの間にケア、処置をしています。業務内容は食事の準備や経管栄養、血糖測定、インスリン、配薬や点滴、褥瘡処置、腹膜透析や入浴介助、リハビリを行います。

その他に訪問看護に必要時対応しています。19時に宿泊者に対する申し送りを行い、看護師はオンコール対応となっています。ご家族との連絡用に1日の様子を記載したものを準備してお渡ししています。

## 8 | 利用者さんとの信頼関係の構築で気をつけていること、心がけていることを教えてください

ご家族が主に介護を担っているため、ご家族の不安を取り除くことを第一に心がけています。今後起こりうるリスクとご本人とご家族が行える範囲の対応策を具体的に伝え、無理なく、少しでも不安なく過ごせることが在宅での生活を守る上で必要なことだと思っています。

## 9 | 病院や地域との連携において大切なことはありますか？

ご本人とご家族、往診医、看多機のスタッフ、病院のスタッフと行う退院前カンファレンスが重要です。要介護認定の有無、家族構成などの情報、ご本人などの希望を知ることが大切になってきます。医療処置などの指導は看多機で対応できるので、ご本人とご家族が「帰りたい」と望んだら早期に連絡をいただくとスムーズに在宅移行ができます。

## 10 | 病院職や地域スタッフに伝えたいことはありますか？



いつもご協力いただきありがとうございます。

「この状態で家に帰れるの？」と思う方でも、お家に帰って元気に過ごされる方が多くいらっしゃいます。

入院中は寝たきりで過ごしていたのに歩いてトイレに行けるようになる方や、絶食だったのにリハビリを重ねてご飯が食べられるようになった方など、在宅に帰ってからの可能性は無限だと感じています。医療行為があり退院が難しいと感じる方でも、ご本人やご家族の気持ちがあれば何とかなったりします。在宅を希望される患者さんがいたら、ご本人とご家族の可能性と私たちを信じて一度ご相談いただけたら嬉しいです。ご本人の「退院したい」という気持ちを大切にしていきたいと思っています。



▲セントケア仙台中野看護小規模多機能 外観（HPより）



▲池田有紀さん（前列中央）と広報委員

# 身体拘束最小化の看護ケア

## — 転倒・転落予防の視点から考える —

石巻赤十字病院 老人看護専門看護師 阿部 久美

### 1. 転倒・転落はなぜ起きるのか

高齢者の転倒・転落は単なる事象ではなく、多様な要因が重なって生じます。転倒・転落には内的・外的な要因があり、老化や疾患など不可避なものもありますが、薬剤調整などによりリスクを軽減できる場合もあります。また外的要因である床に不要なものを置かないことや、足に合った靴を履くなどの環境整備を行うことにより、転倒・転落を減らしたり、仮に転倒しても外傷を防いだりすることが可能です。転倒・転落は、骨折などの身体的な傷害だけではなく、恐怖感や自信喪失など精神的・社会的弊害をもたらします。したがって転倒・転落予防は、高齢者の尊厳を守り、自立した生活維持につながります。

### 2. 身体拘束による影響

転倒・転落の再発防止策として、身体拘束が用いられることがあります。例えばベッドの4点柵は、表面的には安全策のように見えます。しかし実際には柵を乗り越え頭部から転落したり、歩けなくなることを恐れて、柵を外して自ら動くことを試す患者も少なくありません。抑制帯に至っては褥瘡の発生リスクが高まり、自由に動けないことにより抑制帯からすり抜けようと動き、興奮に繋がります。また、「動いてはいけない」と制止されることで活動性が低下し、廃用症候群や不動の痛み、精神的な無力感や抑うつ・社会性の喪失といった弊害を招き、せん妄の誘発因子となります。さらに、身体拘束は看護職にジレンマを抱かせ、精神的負担や看護師としての誇りの喪失に繋がります。

以上のことから、身体拘束は根本的な解決策になっているとは言えず、本人・家族・医療者のいずれにとっても望ましい状況ではないと言えます。

### 3. 身体拘束を行わず安全を確保した事例

吐血にて入院した90代男性Aさんは、小脳梗塞後遺症と認知症による記憶障害があり、入院後は酸素投与や環境の変化により不眠や落ち着きのなさが表出し、せん妄による注意障害や見当識障害を呈していました。そこで多職種でせん妄要因を取り除きながら安全を確保する方法を検討しました。酸素チューブの不快感や環境の変化に加え、不眠や便秘がせん妄の誘発要因と考え、安静時の酸素化は安定していたことから、酸素チューブの不快感を取り除くため酸素の中止を検討しました。しかし、体動時に酸素化不良となる傾向にあり、呼吸苦がせん妄を助長させると考え継続することにしました。便秘に対しては排便調整を行い不快感の軽減を図り、不眠には日中車椅子に座る時間を設け、Aさんが好む演歌を聞いてもらい覚醒を促すことで生活リズムを整えるようにしました。記憶障害に対しては、ナースコールの使用方法を繰り返し説明し、掲示を用いた視覚的支援を取り入れました。さらに、Aさんの「動きたい」という思いを尊重し、行動を制限しない安全な環境調整のため、ベッドを低床に設定し、床に緩衝マットを敷き転倒・転落時の衝撃を軽減しました。その後、再転倒はあったものの大きな外傷は生じませんでした。

### 4. 尊厳を守るために

私たち看護職の目標は、患者の力を最大限に活かし、尊厳を守りつつ安全と自立を両立させることです。転倒・転落予防は単に転倒回数を減らすことではなく、それに伴う身体的・心理的・社会的弊害を防ぐことが重要です。そのためには、環境整備、リハビリによる身体機能の維持、薬剤調整や睡眠覚醒リズムを整えるケアを多職種と連携し実践することが必要です。看護職は、転倒リスクを的確にアセスメントし、ケアを実践する責務を担っています。本人・家族・医療者がともに納得できるケアを提供し、本人のQOLを第一に考え自立できるように支援することこそ高齢者の尊厳を守ることに繋がると思います。



# 令和8年度 役員・推薦委員 立候補・推薦のお願い

令和8年度改選の役員、推薦委員について、会員の皆様から立候補と推薦の受付をいたします。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議した後に、候補者として推薦を決定させていただきます。

## ■改選役員名と人数

### 1. 役員

副会長（助産師）	1名
副会長（看護師）	1名
専務理事	1名
常任理事	1名
職能理事（助産師）	1名
職能理事（看護師Ⅰ）	1名
支部理事（大崎支部）	1名
支部理事（登米支部）	1名
支部理事（仙台北支部）	1名
支部理事（仙台南支部）	1名
外部理事	1名＊看護職以外
監事	2名＊1名は看護職以外

### 2. 推薦委員

保健師	3名
助産師	3名
看護師	3名

## ■推薦基準：看護職の場合

1. 会員歴5年以上の方
2. 本会の目的達成のための活動に組み、任務を遂行できる方

## ■推薦方法

推薦なさる方は、推薦される方の承諾を得た上で、推薦委員長に書面でご連絡ください。

## ■締切日

令和7年12月1日（金）

### 連絡先

〒980-0871  
仙台市青葉区八幡二丁目10-19  
公益社団法人宮城県看護協会  
推薦委員長 横江 紀子

## 理事会 だより

### 令和7年度 第2回理事会

日付：令和7年6月28日（土）  
場所：フォレスト仙台

#### 1. 決議事項

- (1) 会長・副会長・常任理事の選定について
- (2) 会長等の職務代行の順序及び理事会議長等の順序について
- (3) 専務理事の職務代行の順序及び業務執行理事の業務分担について

### 令和7年度 第3回理事会

日時：令和7年8月2日（土）9時53分～13時47分  
場所：宮城県看護協会会館・看護研修センター

#### 1. 審議事項

- (1) 宮城県知事への要望事項について
- (2) 昨年度の宮城県知事への要望結果について
- (3) 宮城県知事要望の推移について

#### 2. 報告事項

- (1) 令和7年度重点事項の進捗状況について
- (2) 事業報告（令和7年4月～6月）について
- (3) 日本看護協会理事会報告について
- (4) 職能理事報告について
- (5) 支部理事報告について
- (6) 訪問看護ステーションの未来を考える検討委員会中間報告書について
- (7) 看護協会正会員の入会状況について



2025  
年度

# 認定看護管理者教育課程 ファーストレベルを終えて



2025年6月3日から7月11日の22日間、宮城県看護協会において、認定看護管理者教育課程ファーストレベル研修が開催されました。この研修は「看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する」ことを目的としており、県内各地より88名の受講生が参加しました。集合研修とZoomでのオンライン研修の併用により、6つの科目について学習を深め、特別講義では論理的なレポートの書き方についても学ぶことができました。グループワークでは病院、施設、訪問看護ステーションなど様々な職場で働く方々と楽しく交流することができ、看護管理の視点が広がり、有意義な時間となりました。看護管理に携わる者同士で、悩みも共有しながら強い団結力や横の繋がりをもつことができ、88名全員で今回の受講目的が達成できました。



## ヘルスケアシステム論Ⅰ

我が国の人口は、今後も著しく減少していくことが明確である。その中で、看護の質を保ち向上していくためには、看看連携を通し、地域包括システムを推進していくことが重要である。

## 組織管理論Ⅰ

「当たり前」を疑い、多様性を尊重する姿勢が大切。もやもやしたら立ち止まって考え、言語化し共有する。また、管理者は倫理に気づけるように支援することで、感受性も高まり、看護の質の担保につながる。



## 人材管理Ⅰ

人は財産である。多様な個性・働き方を認め、生き生きと働き続けられる職場環境を作ることが重要である。そのためには双方向でコミュニケーションを取り、心理的安全性を高めていく必要がある。

## 資源管理Ⅰ

「ヒト・モノ・カネ・時間・情報・知識・技術」これらの経営資源は限りあるものであり、どこに重点を置き、いかに有効活用していくのか考えることが、看護管理者には求められている。







## 質管理 I

看護は目に見えないサービスだからこそ、可視化し、標準化された言葉や指標で分析・比較することが重要である。質改善には根拠あるデータ活用と継続的なPDCAサイクルが不可欠であり、安全で安心な看護の提供につながると学んだ。

## 統合演習 I

「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という、他責思考ではなく自責思考で問題解決に取り組むこと。虫の目・魚の目・鳥の目の3つの視点で、物事を多角的に捉えることを学んだ。



## 編集後記

88名の受講生と学び合う中で、多くの気づきを得ることができました。研修で培った知識やスキルは、今後の現場で丁寧に活かしていきたいと思います。そして、共に学び、支え合った仲間との出会いは、これからの私たちの励みとなる大切な糧となりました。このつながりを力に、看護管理者として実践を積み重ねていきます。研修を支えて頂きましたすべての方々に、受講生一同、心より感謝申し上げます。



## 広報担当者より

研修中はグループワークを通じて多くの学びを得ることができ、仲間との意見交換や悩みを共有できたことが励みになりました。オンライン・集合研修ともに緊張しましたが、先生方や受講生の皆さんのおかげで無事に修了出来ました。今後もこのご縁を大切に学びを深めていきたいです。

光ヶ丘スベルマン病院 鈴木 知 佳

統合演習を通じて、問題を他責ではなく自責でとらえる姿勢の重要性を学びました。また、隠れた前提を見抜く力や、ルール・仕組みは「あれば良い」ではなく、機能することが重要であると実感しました。さらに、関係重視型の対応だけでは、根本的な問題解決に至らないという点も印象に残りました。

大崎市民病院 澁 谷 美紀恵

グループワークは元々苦手と初めは緊張しましたが、皆さんと悩みを共有しながら話すうちに仲間意識が芽生え、とても楽しいものになりました。オープンチャットを作成させていただき、研修終了後もレポートの相談や他施設との情報交換など皆さんで活発に交流を続けています。研修での学び、一緒に学んだ仲間は財産だと思います。今後もこの貴重なつながりを大切に、日々の看護管理に活かしていきたいです。

東北大学病院 金 子 謙 介





# 支 部 だ よ り



## 仙南支部

### 看護の魅力を伝え、地域と共に歩む仙南支部

仙南支部では、「明るく、楽しく、元気よく、強い絆で繋がろう」をモットーに、地域に根ざした看護の魅力発信をさまざまな形で展開しております。その一環として、8月7日には仙南地域の基幹病院である「みやぎ県南中核病院」の見学を行いました。病院の理念や地域医療に果たす役割について学ぶとともに、実際の看護体制や職場環境を拝見し、今後の仙南支部の活動や地域連携のあり方を考える貴重な機会となりました。現場で働く看護職員の声を直接伺うことができ、支部としても課題の共有と支援の方向性、連携を再確認することができました。また9月2日には白石高等学校看護科において「看護のひろば」を開催いたしました。当日は、保健師・助産師・看護師それぞれの職能委員が参加し、看護の

役割ややりがいについて直接学生の皆さんに語りかける機会を持ちました。参加した高校生からは「進路を考えるうえで具体的なイメージができた」「看護の幅広さを知り、より関心が高まった」といった感想が寄せられ、若い世代に看護の魅力を伝える有意義な場となりました。

仙南支部では、地域の現状や課題を踏まえながら、新しい取り組みや研修、交流の場を積極的に企画し、看護職一人ひとりが学び合い成長できる環境を整えてまいります。引き続き、仙南支部の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



白石高校看護科での「看護のひろば」

## 塩釜支部

### 「顔の見える関係」で地域を支えます

塩釜支部では5月12日「看護の日」に、これから看護師を目指す方が1人でも増えますように、そして看護師を目指す方の励みとなりますようにという思いを込めて、塩釜地区にある5つの高校（塩釜高校、利府高校、多賀城高校、松島高校、貞山高校）へ、フラワーアレンジメントを送りました。看護の仕事は大変さもあるけれど『楽しい』ことや『やりがい』もたくさんあるということを伝えていければと思っています。

また高齢化が進む中で『地域連携』を推進するための活動も行ってきました。昨年度開催した『地域連携の研修会』には、病院、施設、行政の方々が参加し、事前に行ったアンケート結果をもとに職種を越えた意見交換を行うことができました。実際に研修会を通して、困ってい

ること、改善してほしいこと、また悩んでいることをお互い共有できたことで『顔の見える関係』が構築できました。この地域で暮らしている方々が、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、寄り添い、支えることができるような看護を提供できるような支部活動を行っていきたいです。



▲地域連携の研修会



高校へのフラワーアレンジメント▶



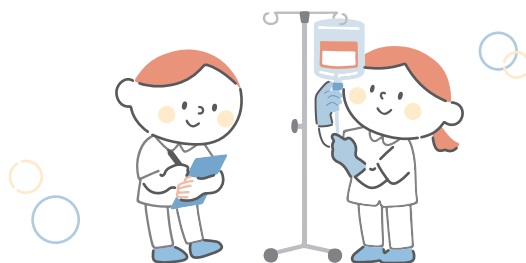
## 栗原支部

### 栗原で一緒に働きましょう！

栗原支部では栗原中央病院にてふれあい看護体験を5月と8月の2回開催しました。栗原市の高校生と近隣の登米市の高校生が来院しました。高校生が白衣を着て、緊張しながら先輩看護師と病棟に行き、患者様とお話をしたり高校生同士で血圧測定をしたり、先輩看護師に話を聞いたりして時間を過ごしました。看護師の仕事の実際をちょっと垣間見ることができ、将来の自分の姿をちょっとは想像できたのではないのでしょうか。栗原市は高齢化率宮城県第3位となり、高齢者が増えています。病院に入院している患者様の多くが高齢者です。これからも高齢化率は高くなっていきます。小学生、中学生、高校生の人数が減少している中で、「看護師ってどんな仕事なんだろう。」「こんな看護師になりたいな」

と少しでも興味を持ってもらうことができれば大変うれしいことです。そして、ふれあい看護体験に来て、「やっぱり看護師になりたいな」と思っていただけで活動していきたいと思います。看護師になり、私たちと共に働いてくれる方を大募集しています。

今後の活動としては、12月6日に「看護のひろば」を開催します。健康相談や血管年齢測定、子供の白衣体験の実施等を考えています。看護師に興味を持っていただけるような活動を今後も考えていきたいと思いますのでよろしくお願いします。



## 石巻支部

### 石巻地域で貢献できるように

石巻支部では、2月に、訪問看護ステーション連絡協議会県北東ブロック長から「石巻地域で安心して暮らすための取り組み」をテーマに、多職種連携に必要なことや、石巻地域の救急や在宅医療に関する現状等の講義を受けました。グループワークでは、各施設の現状とともに、自分を苦しめた「呪いの言葉・エネルギーをくれた魔法の言葉」について話し合いをしました。他施設の現状や悩みを聞き共有することで、自施設だけの問題ではないのだと気づき共感することができました。石巻で安心して暮らしていくためには関係病院がチームの一員であることを理解すること、また、コミュニケーションをしっかりとることが大切であり、そこから得られる信頼関係は様々な事例に柔軟に対応出来るようになる

ことを学ぶことが出来ました。今回の研修は石巻地域で働く方々との意見交換の場ともなり、横の繋がりを広げられる良い機会になりました。

今年度の石巻支部では、マタニティ・ベビーフェスタと介護福祉フェスティバルで、未来の看護師たちへたすきをつなげるよう、看護の魅力をアピールします。「ひがしまつしま市民文化祭」では地域の方との交流を深め、昨年好評だった手洗い体験を実施する予定です。地域の声に耳を傾け、身近で頼れる看護職として活動続け、石巻地域に貢献してまいりたいと思います。



## 仙台黒川支部

### ふるさとまつりで大活躍！ ～市民に頼られる「まちの保健室」～



仙台黒川支部の活動方針は、1. 地域ネットワーク交流会や管理者ネットワークを充実させ、施設間の連携を深め、情報共有を図る。2. 会員のニーズに沿った研修会を企画開催し、会員相互の交流

を推進する。3. 地域との交流事業として、「看護の日」や「まちの保健室」を継続する。となっています。

今回は8月にやまいちサステナパーク七北田公園で開催された第43回泉区民ふるさとまつりにて開催した「まちの保健室」について報告します。今年は緑化ホール図書館に会場を設け、血圧測定、キッズ白衣体験～看護師さんに大変身！～、チャイルドビジョンの普及活動を行い、ファミリー層を中心に参加していただくことができました。来客人数は、血圧測定62名、キッズ白衣体験25名、チャイルドビジョン23名、合

計110名でした。景品に汗拭きシートとお子さん用グミを配布し、とても好評でした。また「まちの保健室」には、急な体調不良者が訪れる予想外の場面もありました。その際の「まちの保健室」における対応の素晴らしさに感動いたしました。素早く血圧測定、脈が触れにくいし、冷汗がすごいよ。糖尿病の薬を飲んでいるみたい。水分は飲んでましたか？ など、経験豊かなアセスメントが展開され、的確に状態を把握して救護班への対応につなぐことができました。こういった市民の健康を守り、頼られる「まちの保健室」の運営ができたことも大きな収穫でした。看護職として貢献する機会が得られ幸せに思います。

このように仙台黒川支部活動を通して、役員のみなさまと協力し合いチームワークを強化しながら、楽しんで活動できるよう工夫していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



## 仙台南支部

### 地域と歩む支部の実践活動

今年度の支部活動として、仙台南支部は、支部総会を5月10日に開催し、新旧役員と引き継ぎと事業計画について確認しました。

年度内6回の役員会を計画し、まず初めに地域活動として、5月18日にAER2Fアトリウムにて仙台4支部・黒川地域合同で開催した『看護のひろば』に参加しました。骨密度測定、AIで手洗い体験や健康相談、看護の魅力を発信し、若年層に看護職を選択してもらうための看護師像をPRでき、よかったと思います。

9月28日に『はればれ健康フェスタ』に参加し、摂食嚥下障害認定看護師を派遣し、フレイル予防に向けたオンライン講演を行いました。「口から食べる楽しみをより長く続けるために必要なこと」をテーマに、加齢に伴う口腔機能の変化や、日常生活での予防の工夫について学ぶ貴重な機会となりました。そして、10月19日に『まちの保健室』として若林区民祭りへ参加しました。

今年は、健康づくりフェスティバルとして、健康チェック、体力測定、食育啓発・輪投げなど、年齢を問わず参加いただける多彩なプログラムで開催し、子供から高齢の方まで、楽しみながら健康への関心を深めていただける内容となりました。

その他、2月には『看護管理者ネットワーク会議』を開催し、看護職員の定着につながる人材育成をテーマに、意見交換を行う予定です。看護職の資質向上の推進と、地域住民への看護サービスの質を高めることをねらいとして、今後も地域の課題を共有し、共同して取り組むことができる体制を推進できるよう、議論・検討していきたいと思っております。会員と地域住民のニーズに沿った企画をし、支部会員の拡大につながる運営を目標に活動しています。



アエルでの  
看護のひろば



# 医療安全情報レポート Vol.48

働くみんなの医療安全

禁忌薬剤情報は多職種間で共有しよう!!

みなさんの施設では、禁忌薬剤情報など薬剤の誤投与防止のための情報共有をどのように行っていますか？ 薬剤の誤投与は医師・看護師・薬剤師、他の医療スタッフなど多職種連携がカギです！ 禁忌薬剤の投与は病状悪化、重篤な副作用を引き起こします。

禁忌薬剤情報を多職種で共有し誤投与を防ぎましょう。



## 禁忌薬剤の管理で重要なこと

- 1 薬剤の添付文書を確認し、禁忌事項を遵守すること
- 2 患者の既往歴、アレルギー歴、併用薬の確認をすること
- 3 医療スタッフ間で禁忌に関する情報を共有し連携して管理すること



会員のページ



東北労災病院 山田由美

我が家の愛犬パピヨンのふうちゃんです♪  
今年で14歳！

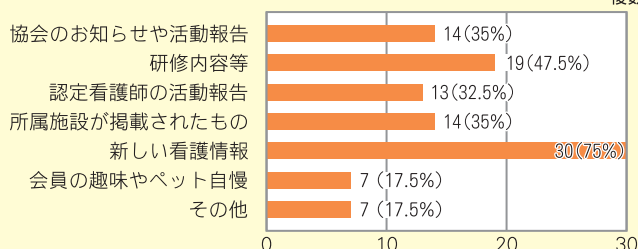
でもまだまだあかちゃんみたいな愛犬です。  
これからも元気でいつまでも一緒に暮らして  
行こうね！



## 看護みやぎ アンケート結果

回答数 43件  
(回収率0.3%)  
年代 40～50代が58%  
20～30代が37%  
読む頻度 毎回51%、  
時々40%

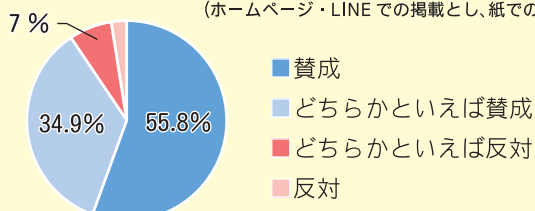
これまでどんな記事を読んでいたか？ 40件の回答



看護みやぎの電子化について

43件の回答

(ホームページ・LINEでの掲載とし、紙での配付は行わない場合の)



## 電子化へのご意見

- 紙面でじっくり読みたい
- 何処にいてもいつでも何度でも見ることが可能。
- 電子化されたら見ないと思います
- 賛成だが、手元に来ないと見ないかもしれない

## 「看護みやぎ」へのご意見

- シリーズ身体拘束最小化の看護ケアの記事を読み、毎回はっと思う。
- 毎回、とても楽しみ。支部の広報担当になり、とても勉強になる。何を伝えるか、どうすれば伝わるのか、何度も読み返している。
- 求人情報などあるともっと見ると思う。
- 繰り返しではなく、時代に沿って作り変えの検討も。

アンケート回答者のうち施設名・フルネームを確実に記載されていた方に、かんごちゃんグッズ等をお送りします。発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

# 令和7年度 看護職員退職者

ナースセンターでは宮城県の委託を受け、今年度も県内の看護職員確保対策を進める基礎資料とするため、看護職員の需要状況・確保状況を把握する質問紙調査を実施しました。

期 間：令和7年5月21日(水)～6月6日(金)

対 象：県内の病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人福祉施設・保健施設 1,188施設

○ 回答施設は420施設（回収率35.4%） 退職者のいる施設は273施設（離職者数は1,823名）

## 1

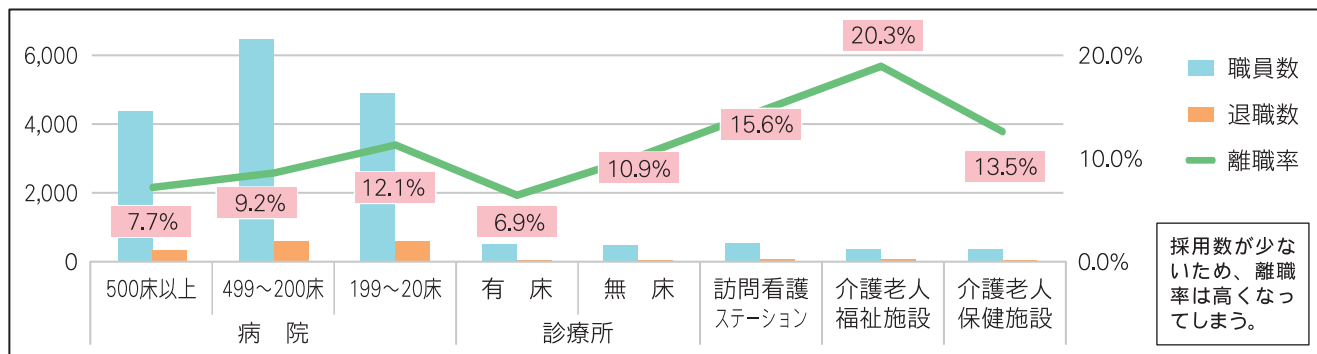
### 令和6年度 施設別・職能別の採用と退職者数（年度末には327人減少）

		令和6年4月1日付職員数					令和7年3月31日付職員数				
		保	助	看	准	合計	保	助	看	准	合計
病 院	500床以上	26	244	4,117	52	4,439	24	236	4,025	50	4,335
	499～200床	20	285	6,109	171	6,585	20	273	5,929	153	6,357
	199～20床	16	75	4,216	613	4,920	19	64	4,231	585	4,899
	計	62	604	14,442	836	15,944	63	573	14,185	788	15,609
診療所	有床	4	76	296	133	509	5	81	270	126	482
	無床	1	7	330	162	500	1	8	323	157	489
訪問看護ステーション		2	1	482	35	520	2	1	515	37	555
介護老人福祉施設		1	0	248	112	361	2	0	249	106	357
介護老人保健施設		2	0	232	116	350	1	0	244	120	365
合 計		72	688	16,030	1,394	18,184	74	663	15,786	1,334	17,857

職員数が年度末には327人減少している。また、育児休暇・介護休暇や病気休暇等の長期休暇を取得している人は1,690人で、その内298人（17.6%）は補充できたと回答があった。

## 2-①

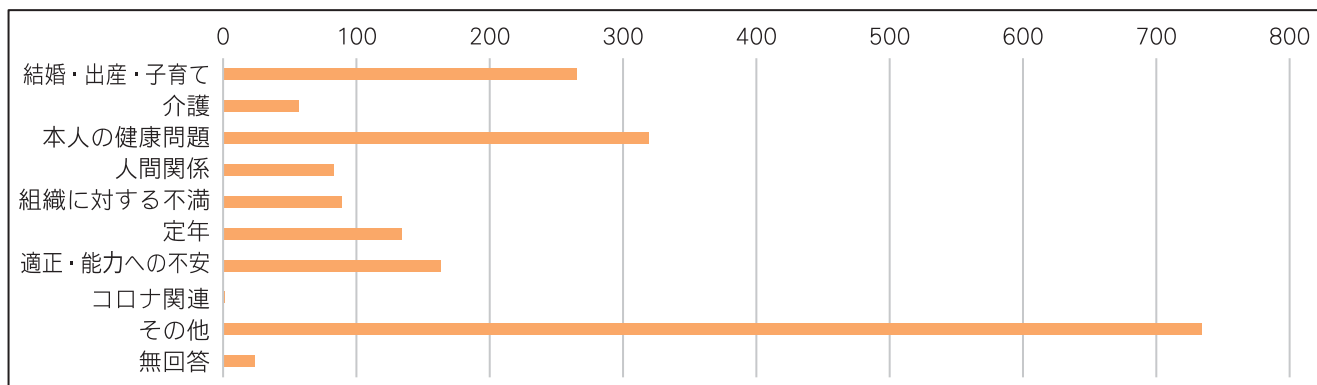
### 令和6年度 看護職 全体の離職率（10.1%）



看護職全体の離職率は10.1%で、昨年の10.6%に比べ0.5ポイント低くなった。病院全体は平均9.7%だが病床数が少ないほど離職率が高い。介護老人福祉施設が20.3%で最も高く、有床診療所が6.9%で最低の値だった。

## 2-②

### 令和6年度 看護職全体の離職理由

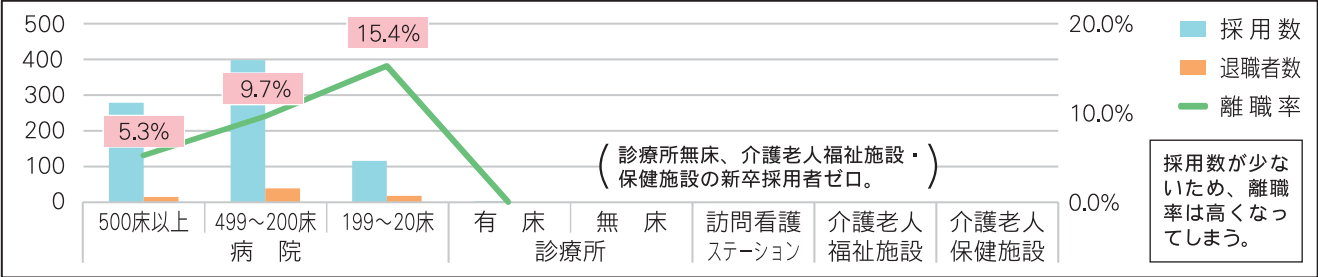


退職理由は「その他」を除くと「本人の健康問題」「結婚・出産・子育て」「適性・能力への不安」の順に多かった。



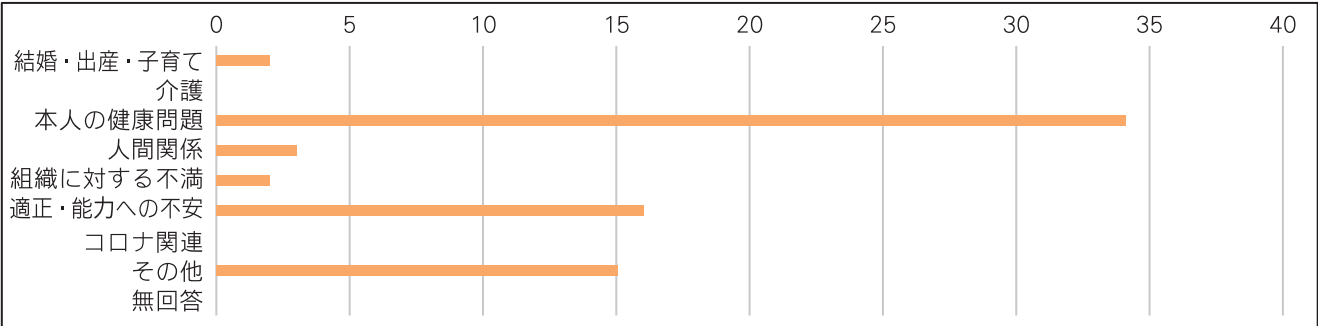
# 調査及び需要施設調査結果

## 3-① 令和6年度 新卒看護職の離職率（9.0%）



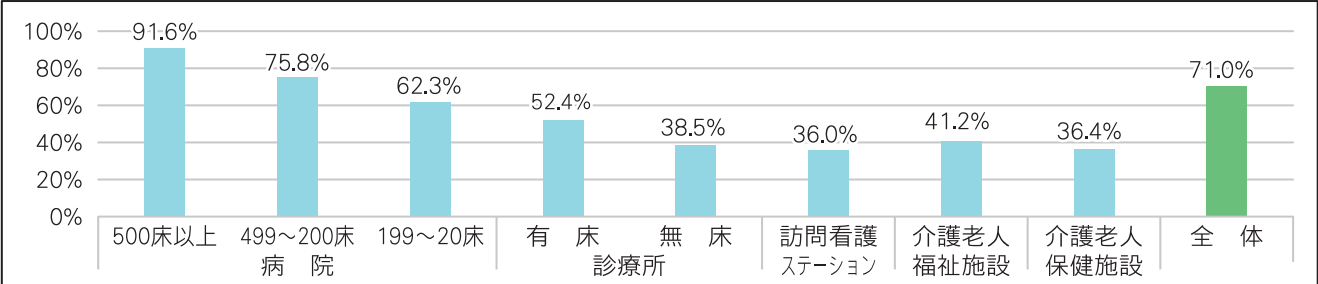
新卒の離職率は9.0%で、前年の8.8%に比べ0.2ポイント増加した。病院全体では9.0%だが、病床数が少ないほど採用者数も少なく離職者の割合は高くなっている。

## 3-② 令和6年度 新卒看護職の離職理由



退職理由は「本人の健康問題」が圧倒的に多く、次いで「適正・能力への不安」だった。

## 4 令和7年4月1日の看護職の確保率（71.0%）



採用予定数 1,632 人に対して、令和7年4月1日採用数は1,159人で確保率は71.0%であった。前年の69.8%に比べて1.2ポイント高くなった。病院は病床数が多いほど確保率は高くなっている。

## 5 その他：看護補助者について

看護業務のタスクシフト/シェアには、看護補助者の活躍が重要になることから、就労状況について独自に調査した。

		令和6年4/1付		令和7年3/31付		令和6年度年間				外国人就労	
		職員数	(男性/再掲)	職員数	(男性/再掲)	採用者数	(男性/再掲)	退職者数	(男性/再掲)	雇用施設数	雇用人数
病 院	500床以上	48	39	450	39	86	7	77	6	1	2
	499～200床	935	74	957	98	213	33	187	22	3	17
	199～20床	1,244	111	1,240	113	244	37	220	10	5	27
	計	2,607	224	2,647	250	543	77	484	38	9	46
診 療 所	有床	59	0	62	0	14	0	8	0		
	無床	54	0	54	0	4	0	5	0		
訪問看護ステーション		6	0	7	0	4	0	4	0		
介護老人福祉施設		2	0	2	0	0	0	0	0		
介護老人保健施設		6	1	5	0	0	0	2	0		
合 計		2,734	225	2,777	250	565	77	503	38		

令和6年度看護補助者の平均就労者数は2,756人（女性2,518人、男性238人）で、多くは病院での勤務だった。外国人技能実習生などが看護補助者として9病院46人が就労している。



# 宮城県 ナースセンター からの お知らせ

県ナースセンターは、県から指定を受け宮城県看護協会が運営しています。  
復職を希望する方への研修や無料の職業紹介、就業相談など、看護職員の定着・  
確保に関する事業を看護職の資格を持っている相談員が対応しています。また、  
県内のハローワークと連携し看護職向けの就業相談会を開催しています。

**あなたの看護職の資格、もう一度いかしませんか？**

## ●潜在看護職員復職支援 技術研修のご案内

参加費：無料

\* 本研修は、「雇用保険受給者の求職活動実績」になります！

コース	開催日	場所	お申し込み
復職技術研修 (半日)	採血・静脈注射の講義・演習研修 11月27日(木) 12月18日(木) 1月22日(木) 2月19日(木)	各回定員 10 名 午後 1 時～ 3 時30分 ハローワーク仙台 5 階	開催日の 1 週間前まで ご連絡下さい

毎回定員を超える申し込みを頂いております！ できるだけ多くの方に参加いただけるよう「キャンセル待ちシステム」を導入いたしました。看護にブランクがある看護職の皆さんが、自信をもって復職できるように丁寧に支援いたします。“もう一度、資格を生かして働きたい”みなさまのご参加をお待ちしています！

## ●ハローワーク移動相談を行っています \*ご予約はナースセンターまでお電話下さい 看護職の相談員が、無料でお受けいたします。お気軽にご利用ください！

	仙 台	大河原	塩 釜	古 川	石 巻	気仙沼
実施予定 日 時	第 3 木曜日 9 : 30 ~ 12 : 10	第 4 火曜日 13 : 00 ~ 15 : 30	第 1 火曜日 13 : 30 ~ 15 : 30	第 2 金曜日 13 : 30 ~ 15 : 30	第 3 金曜日 13 : 00 ~ 15 : 00	第 4 木曜日 13 : 00 ~ 15 : 00
11月	20日	21日(金) 面談会	14日(金) 13:30~15:30 面談会	5日(水) 面談会	11日(火) 13:30~15:30 面談会	—
12月	—	18日	—	2日	—	—
1月	15日	27日	—	9日	20日	—
2月	—	19日	—	3日	—	—
3月	19日	24日	—	13日	—	—

### お知らせ

#### 「福祉のしごとフェア」看護職相談会

日 時 12月4日(木) 13:45 ~ 15:30  
12月5日(金) 10:15 ~ 12:00、  
13:45 ~ 15:30

こちらでも  
相談をお待ち  
しております！

場 所 仙台市中小企業活性化センター（アエル 6 階）

**自分らしく働ける職場を  
相談員と一緒に探します！**



### 求職相談

#### e ナースセンター登録

こちらから▶



### 離職したら

#### とどけるん登録

こちらから▶



問い合わせ先

宮城県ナースセンター

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 2 丁目 3 - 23

TEL 022 (272) 8573

mail miyagi@nurse-center.net

相談受付時間

月～金 8:30 ~ 16:30 (年末年始・祝日は除く)

\* 来所相談は予約をお願いします

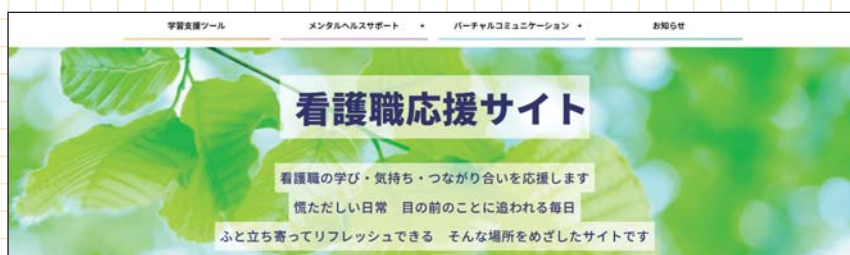


知って得する

# 知っトク 情報



日本看護協会の  
「看護職応援サイト」を御存じですか？



1

学習支援ツール

2

メンタルヘルス  
サポート

3

バーチャル  
コミュニケーション

どこかの誰かと、つながるチャンス！

看護職の「学びたい」や一人で抱えるにはちょっと持てあます悩み  
など、看護職の職能団体として、皆さんを全力でサポートしています。



## このナース服で 地域に安心を届けます！

ユニフォームの紹介と皆さんのマイブーム、  
施設自慢をお聞きました。

### 登米市民病院

#### 施設自慢

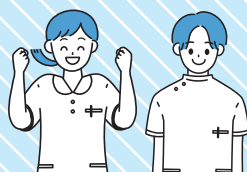
地域の中核病院として、  
患者さんやご家族で寄り  
添い「繋がる看護」実践  
を目指していきます。

仕事終わりのビールが活力！

鈴木 かな  
経験 14 年

西條 智志  
経験 22 年

家族と温泉、最高の処方箋！



### 仙台厚生病院

ジムでの筋トレ

アニメ鑑賞

伊藤 菜々子  
看護師 3 年目

熊谷 聖  
看護師 8 年目

#### 施設自慢

全室個室！ 杜の都の次世代型先進病院  
で、私たちは「親切、テキパキ、そして笑顔」  
で看護を提供しています。

2026  
年度

# 会員の継続手続きと会費納入に関するご案内

日本看護協会より、11月から順次「継続のお知らせ」が届きます。

ご確認ください

会員登録は年度毎に自動継続されます  
登録情報のご確認をお願いいたします

会員専用WEBページ「キャリナース」より、会員情報・会費情報をご確認頂き、変更・口座情報に不備がある方は「キャリナース」からお手続きして下さい。

※2026年度 初回引落日：2026年2月27日



キャリナース

▶書類での変更手続きを希望される場合

▶継続を希望されない場合は1月末まで

宮城県看護協会まで  
ご連絡下さい。



変更届送付先

私書箱

〒206-8790 日本郵便株式会社 多摩郵便局 私書箱第21号  
公益社団法人 日本看護協会・都道府県看護協会 会員登録事務局 宛

※郵便局私書箱のため、宅急便、宅配便、着払い、現金書留は受付できません。郵便局で取り扱う方法（普通郵便/レターパック/ゆうパック/簡易書留）をご利用ください

その他お問い合わせ先

宮城県看護協会会員管理担当

Tel : 022-273-3923

e-mail : join@miyagi-kango.or.jp

## 宮城看護学会 第19回学術集会

働く職場のあらたな共有

— 心のゆとりを持った自分であるために —

日時 2025年11月22日(土)

▶開場 9:30 ▶開催 10:00 ~ 16:30

▶会場 フォレスト仙台

参加費

●看護協会会員 3,500円 ●非会員 7,000円

●看護職免許未取得の看護学生 1,000円

当日参加  
OK!

お待ちしております



## 2025年度会員総括表

2025/10/9現在

支部名	保健師		助産師		看護師		准看護師		計	
	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員
仙 南	25 (1)	0 (0)	25	0	498 (42)	12 (3)	16 (1)	1 (0)	564 (44)	13 (3)
岩 沼	12 (1)	0 (0)	52	0	699 (82)	20 (1)	10 (0)	0 (0)	773 (83)	20 (1)
塩 釜	8 (0)	0 (0)	23	1	359 (23)	12 (0)	11 (0)	0 (0)	401 (23)	13 (0)
大 崎	32 (0)	0 (0)	34	0	928 (43)	36 (1)	42 (1)	2 (0)	1,036 (44)	38 (1)
栗 原	15 (0)	1 (0)	4	0	307 (12)	4 (0)	8 (0)	0 (0)	334 (12)	5 (0)
登 米	10 (0)	0 (0)	2	0	201 (12)	0 (0)	6 (0)	1 (0)	219 (12)	1 (0)
石 巻	13 (0)	0 (0)	40	3	1,020 (89)	23 (1)	64 (6)	3 (1)	1,137 (95)	29 (2)
気 仙 沼	14 (0)	0 (0)	11	0	178 (15)	18 (1)	5 (0)	0 (0)	208 (15)	18 (1)
仙台・黒川	25 (2)	0 (0)	80	5	1,737 (129)	64 (10)	34 (2)	0 (0)	1,876 (133)	69 (10)
仙 台 北	46 (4)	2 (0)	152	8	2,293 (206)	142 (12)	13 (2)	0 (0)	2,504 (212)	152 (12)
仙 台 南	22 (0)	0 (0)	129	7	1,793 (119)	79 (6)	21 (0)	1 (0)	1,965 (119)	87 (6)
仙 台 東	10 (0)	0 (0)	59	6	1,221 (87)	72 (4)	10 (2)	1 (1)	1,300 (89)	79 (5)
県 外	0 (0)	0 (0)	4	0	11 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	0 (0)
合 計	232 (8)	3 (0)	615	30	11,245 (859)	482 (39)	240 (14)	9 (2)	12,332 (881)	524 (41)

( ) は男子再掲

編集  
後記

ご愛読ありがとうございます。今年の夏は例年にも増して暑さが厳しく、心身ともに大変な時期を過ごされたかと思います。ようやく秋の深まりを感じられるようになり、ほっと一息つける季節となりました。とはいえ朝晩は冷え込み、体調を崩しやすい時期でもあります。忙しい毎日を送っているかと思いますが、どうぞお身体を大切にお過ごし下さい。  
(広報委員一同)

看護みやぎ 第171号

令和7年11月1日発行

公益社団法人 宮城県看護協会  
発行責任者 浦山 美輪

〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目10番19号

TEL 022-273-3923 FAX 022-276-4724

ホームページアドレス

<https://miyagi-kango.or.jp/>



LINE  
公式アカウント



Instagram



研修案内掲載しています!